

令和4年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 男女共同参画 課

1. 基本情報

302

施設名	伊丹市立男女共同参画センター		
施設の設置目的	男女共同参画社会の形成を促進するため		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 育ち・学び・共生社会 施 策： 男女共同参画 主要施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 女性と子どものエンパワメント関西 (団体の住所又は所在地) 宝塚市中野4丁目11番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	14,000	上期の実績値 8,134

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数 (人)					12,346	15,356	8,134
講座・交流事業開催回数 (回)					45	55	40	
講座・交流事業参加者数 (人)					684	632	448	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022) 計画	令和4年度 (2022) 実績 (上期)
収入		使用料収入	0	0	0	0
		事業収入	0	0	0	0
		その他	20	23	31	12
		指定管理委託料	38,468	38,954	39,720	26,480
		①合計	38,488	38,977	39,751	26,492
支出	維持管理	光熱水費	888	1,380	1,980	651
		清掃等委託料	1,947	1,953	2,020	1,060
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	13	0	10	0
	運営	人件費	23,342	23,390	23,482	12,036
		事業等経費	5,526	5,611	6,170	2,578
		その他	5,930	5,692	6,089	3,104
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	37,646	38,026	39,751	19,429	
純収支 (①-②)			842	951	0	7,063

			H29	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		市の収入	-	-	-	81	264	96
		(内、使用料収入)	-	-	-	81	264	96
		市の支出	-	-	-	38,468	38,954	26,480
		(内、指定管理委託料)	-	-	-	38,468	38,954	26,480
		実質経費 (歳出-歳入)	-	-	-	38,387	38,690	26,384

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	定期清掃以外にもこまめに清掃を行い、施設利用者アンケートでは常に最高評価をいただいている。日曜開館時の諸設定など協定・仕様範囲以上の保守点検を行っている。	A	施設の維持管理は、適切に行われている。職員の創意工夫により、展示物を含め良好な環境が保たれている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの 実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	センター長の他法人の理事を配置、有資格の防火管理者2名を配置している。時勢に応じた研修を実施し研鑽につとめている。	A	センター長の他に法人の理事を配置して管理体制を強化している。職員の研修等を実施し、自己研鑽に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への 取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	建物の防火訓練の他多様な状況を想定した独自の訓練を実施している。	B	複数回の避難訓練を実施し、防犯・防災対策を積極的に実施している。
避難訓練を実施しているか。		A				
運営等 に関する 項目	サービス向上への 取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	ご意見箱の設置、講座ごとのアンケート、ホームページのメールフォームの設置の他、年数回の市民に開かれたミーティングを実施し意見を反映している。	A	啓発事業チラシを活用し、SNSやHPへの誘導など利用者増へ向けた取り組みを行っている。利用者ニーズの把握に努め、利用者の意見を施設運営に可能な限り反映している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施 状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	時勢を捉えた効果的な事業、市民の意見を反映した事業を実施している。	B	交流事業や市民企画講座の実施等、時勢を捉え、適切に実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への 取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	講座や相談の情報はいち早くホームページやSNSで告知している。	B	ホームページの更新や情報誌の発行等広報活動を積極的に実施している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	適正・適切に運営処理している。	A	収支計画に基づき、適正な経理処理が行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書、仕様書等に基づく管理運営が良好に行われている。また、事業についても、男女共同参画センターの設置目的にある相談事業や啓発講座等を積極的に実施している。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年9月1日～令和4年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	子どもを預かってもらえるだけで少し離れられるのがすごくリフレッシュできて本当にありがたいと思っています。 5階でエレベーターを降りた時に事務所の方々がいつもあいさつしてくださるのがとても嬉しいです。	多くの講座で一時保育を用意しております。子育て中の方も安心して講座にご参加ください。今後とも心を込めた接客を心掛けてまいります。引き続き、ここにいるならではの講座や講演、アップデートされた情報の書籍の充実にも努めます。
回答者数	137	
	貴重なご講演ありがとうございました。 めずらしい本(図書館にない本)がたくさんあって、大変満足しています。	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
貸室申請許可手順の見直しと予約台帳フォーマットの改善	チェックを強化し、予約台帳フォーマットを改善した。